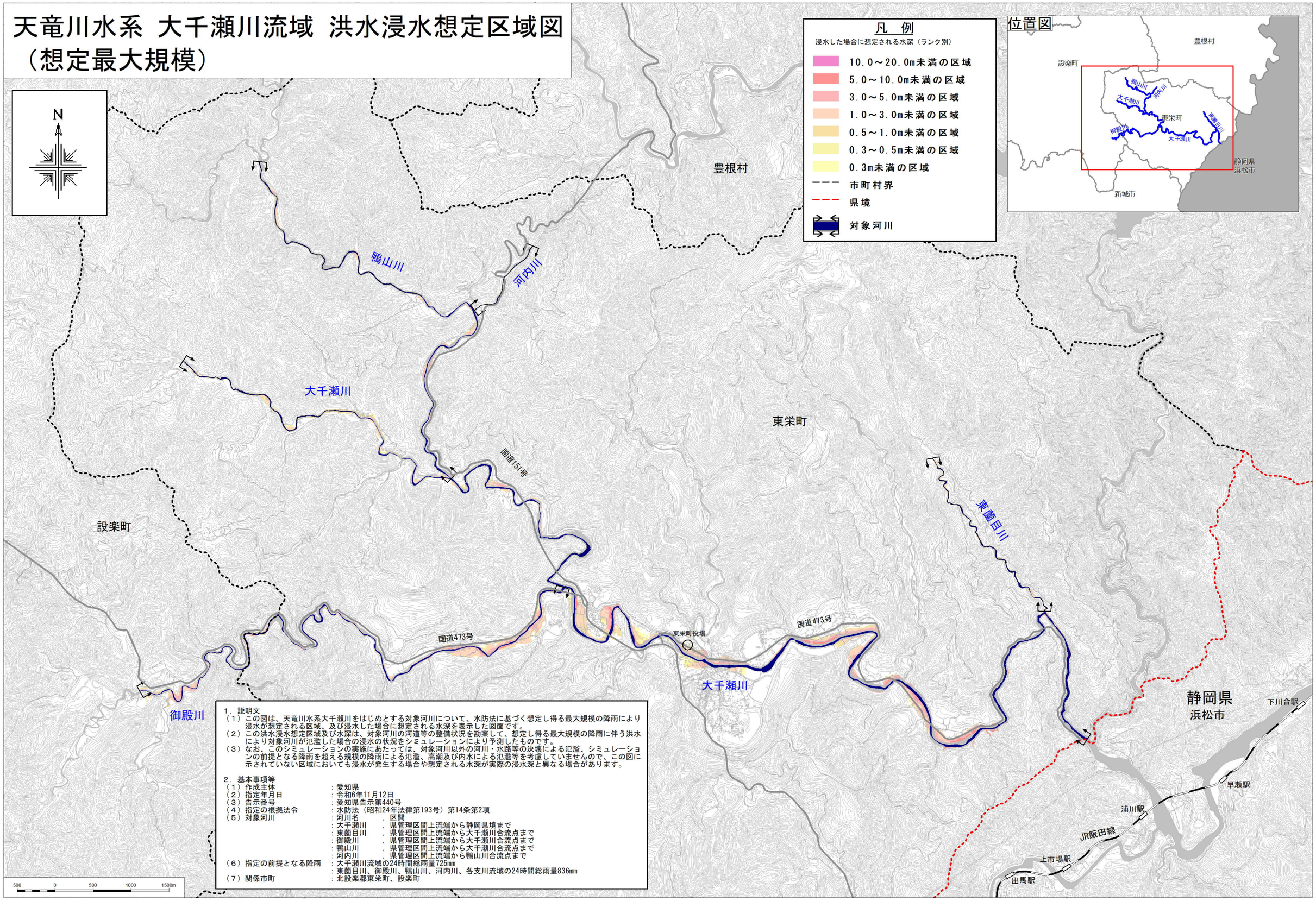
天竜川水系 大千瀬川流域 洪水浸水想定区域図
（想定最大規模）



1．説明文

（1）この図は、天竜川水系大千瀬川をはじめとする対象河川について、水防法に基づく想定し得る最大規模の降雨により浸水が想定される区域、及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域及び水深は、対象河川の河道等の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川・水路等の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この図に示されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）作成主体　：愛知県
（2）指定年月日　：令和6年11月12日
（3）告示番号　：愛知県告示第440号
（4）指定の根拠法令　：水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（5）対象河川　；河川名　，区間
：大千瀬川　，県管理区間上流端から静岡県境まで
：東薗目川　，県管理区間上流端から大千瀬川合流点まで
：御殿川　，県管理区間上流端から大千瀬川合流点まで
：鴨山川　，県管理区間上流端から大千瀬川合流点まで
：河内川　，県管理区間上流端から鴨山川合流点まで
（6）指定の前提となる降雨　：大千瀬川流域の24時間総雨量725mm
：東薗目川、御殿川、鴨山川、河内川、各支川流域の24時間総雨量836mm
（7）関係市町　：北設楽郡東栄町、設楽町

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号：国地情使、第676号）「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 676」